

高梁中央図書館  
(☎22-2912)

開館時間 9:00~17:00

休館日 1日(月)、8日(月)、11日(木)、  
15日(月)、22日(月)、29日(月)

### 今月のおすすめ



一般書

早春賦

山口 恵以子 / 著  
幻冬舎

政略結婚と知りながら許嫁に恋をした菊乃を襲ったのは、妾の存在、隠し子、財産横領、やっとなつて授かった我が子の流産。地獄の中で芽生えた自立心が、菊乃の運命を変えていく。激動の明治・大正時代を生き抜いた女の一生を描く。

児童書

いちばんのなかよしさん

エリック・カール / 作  
アーサー・ビナード / 訳  
偕成社

いつもいっしょに遊んでいたなかよしの友達が、突然遠くへ行ってしまいました。男の子は寂しくなると、友達を探しにでかけます。川を渡って、星の下で眠り、山や原っぱをこえ、森を抜けていくと…。

ちいさいこのへや 図書館2階 14:30から

小学校低学年までが対象で参加無料。  
親子での参加も歓迎です。

6日	かみしばい「やっことどっこい赤おにさん」
13日	おりがみあそび「ぺんぎん」 おはなし会 (ボランティアグループ「おはなしたまてばこ」)
20日	きりがみあそび「ペーパーわんこ」
27日	ちびっこシアター「つるのおんがえし」

### 移動図書館

9日	有漢農業構造改善センター前 14:30~15:00 有漢生涯学習センター前 15:10~15:30
12日	玉川地域市民センター前 13:00~13:30 落合地域市民センター前 13:50~14:20 中国電力社宅前 14:50~15:20 松原地域市民センター前 15:50~16:20
16日	津川地域市民センター前 13:00~13:30 高倉地域市民センター前 13:50~14:20 川面地域市民センター前 14:30~15:00
19日	巨瀬地域市民センター前 10:30~11:00 中井地域市民センター前 13:00~13:30 宇治地域市民センター前 14:30~15:00 落合中二公会堂前 15:45~16:15
25日	黒鳥ふれあい会館前 11:00~11:30 西山コミュニティハウス前 13:00~13:30 川上子ども園前 14:40~15:20
28日	川上総合学習センター前 14:00~15:00 備中地域局前 15:30~16:30

※移動図書館のルートと時間の変更になっています。ご注意ください。

成羽図書館  
(☎42-2589)

開館時間 9:00~17:00

休館日 毎週月曜日

### 今月のおすすめ

児童書

おおかみくん

飯島 敏子 / 作 いもと ようこ / 文・絵  
ひかりのくに

ねずみさんたちの誕生日のお祝いに、にわとりさんやこぶたちちゃんたちがおいしそうなお食べ物を用意しています。おおかみくんは得意のウソで食べ物を横取りしますが…。ユーモアと温かさあふれる絵本。

えほんのよみきかせ 10:00から

小学生までが対象で参加無料。

13日	小型絵本「春になったらあけてください」 大型絵本「おじいちゃんのごくらごくらく」 紙芝居「あかんぼ ばあさん」 「ひながざり(折り紙)」も行います (ボランティアグループ「うぐいす」)
-----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 移動図書館「うぐいす号」

9日	老人ホーム成羽川荘 8:45~9:00
23日	中コミュニティセンター 9:20~9:30 ささゆり苑 9:40~9:50 吹屋連絡所 10:10~10:30 成美保育園 11:00~11:10 鶴鳴保育園 11:15~11:25 日名神楽公園 11:35~11:50

## 新薬ができるまで

成羽病院 薬局

昨年、ノーベル医学生理学賞を受賞された大村智教授は、新薬の開発に貢献された方です。新薬の開発は、まず病気のメカニズムを研究し、多くの物質から「薬の候補」を探し出すことから始まります。「薬の候補」が決まると、有効で安全な薬を作るために次々と試験を重ねて行きます。

### ① 非臨床試験

「薬の候補」の物理的、化学的な研究、細胞や動物を用いての効果と安全性の確認を行います。

### ② 臨床試験(治験)

治験は厚生労働省の基準に従って行われます。

(i) 少人数の健康な人に少量から「薬の候補」を使用し、安全性を調べる。

(ii) 少人数の患者さんに使用し、効果と安全性、薬の使い方を調べる。

(iii) 実際の医療現場において、多数の患者さんに使用してもらい、効果と安全性、薬の使い方を確認する。

### ③ 承認審査

①、②の結果を厚生労働省に提出し、専門家の審査後、有効性、安全性が確認できれば新薬の誕生です。

### ④ 発売

一般の多くの患者さんに使用できるようになります。

### ⑤ 製造販売後調査

発売後も薬の有効性、安全性の調査は行われ、その情報は医療関係者に伝えられ、診療に活かされます。

新薬の開発には9~17年、200~300億円がかかると言われています。研究を始めた物質が新薬となる可能性は3万分の1。ほとんどのものは途中で開発を断念される厳しい世界です。

新薬の特許期間が切れると、同有効成分のジェネリック薬品が誕生します。



## 学園だより

吉備国際大学 地(知)の拠点・地域貢献ボランティアフォーラム (第16回ボランティア実践発表シンポジウム)

吉備国際大学が地(知)の拠点整備事業の一環として、昨年度より開催している地域貢献ボランティアフォーラム(ボランティア実践発表シンポジウム)を、今年度も順正学園ボランティアセンター、高梁高校との共催で開催します。

実践発表では、同大の授業「キャリア開発Ⅱ」にて実施されている「地域貢献ボランティア」の発表を兼ねると同時に、地域住民、高校生らが日頃取り組んでいるボランティア活動の成果を発表し、まちづくりとボランティアに関する理解を深め合います。

また、岡山市京山地区ESD推進協議会から池田 満之氏を招き、特別講演も開催します。

日 時：1月24日(日) 午後1時~午後4時30分

会 場：高梁市文化交流館3階 中ホール

☎ 吉備国際大学 地域連携センター ☎ 22-9050

入場無料



### お知らせ 第3回 吉備国際大学 地(知)の拠点シンポジウム開催

地(知)の拠点整備事業とは、地域コミュニティの中核的存在として大学の機能強化を図ることを目的としたもので、吉備国際大学は平成25年度に採択され、今年度事業2年目を迎えました。今回のシンポジウムは、岡山県高梁市、兵庫県南あわじ市の地域住民の皆様と協力、連携して、地域課題を解決していく本事業の取組を発表し共有を図ることを目的に下記要領で開催いたします。市民の皆さんも是非、ご参加ください。

日 時：2月19日(金) 午後1時~午後4時

会 場：吉備国際大学 高梁キャンパス 7号館 711教室

☎ 吉備国際大学 地域連携センター ☎ 22-9050